

新発田市 平成 31 年度 第 1 回定例記者会見

- 1 日 時 平成 31 年 4 月 4 日 (木) 午前 11 時 ~
- 2 場 所 ヨリネスしばた 501 会議室
- 3 内 容

- 「知的障がい者卓球日本代表指定選手強化合宿」in 新発田市
- ヤフー公式アプリ納付
- 天皇陛下御即位奉祝記帳所の設置
- 天皇陛下御即位に伴う観光施設無料開放
- 新天皇即位に伴う奉祝運行
- 住宅リフォーム支援制度の継続実施
- 新発田の春まつり
- 大字佐々木町内会がこいのぼりを掲揚
- さかなまつり 2019
- れんぎょうフェスタ 2019
- 20 万歩チャレンジ
- 本物で学ぶ「縄文時代の暮らし」
- 高橋多佳子ピアノリサイタル

あいさつ

今日は平成最後の記者会見になりますが、よろしく申し上げます。4月の1日に新元号が発表されました。「令和」だそうです。人々の美しい心を寄せ合って、文化を育んでいこうという意味があると聞いております。

「令」という字は元号に使われるのは初めてで、「和」は20回目だそうです。なにか古い伝統・歴史の中にも、新しいものに挑戦していこうという気概を感じました。

私は毎年、今年一年を表す言葉を決めて、市政の運営をしています。今年は平和の「和」、調和の「和」、この「和」という言葉を今年一年の新発田市政の地軸にしたいということで、新春を祝う会でも市民の皆さんにお話しをさせていただきました。何か運命めいたものを感じています。

災害が多く、人口減少にも悩まされた平成をあとにして、ぜひ新しい時代は苦しみや悲しみから解放されて、夢あふれるような令和の時代になるといいなと思っています。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に「知的障がい者卓球 日本代表指定選手 強化合宿」in新発田市について

当市では、スポーツの推進やスポーツ&カルチャーツーリズムに取り組んでいます。また、スポーツを通じて障がいへの理解を促進するため、障がい者スポーツの普及にも取り組んでいます。

その一つとして、全国の皆様から「ふるさとしばた応援寄附金」を活用したガバメントクラウドファンディングにご協力いただき、パラアスリートの活動支援を行ってきました。

このたび、パラアスリートが活躍する姿を多くの方にご覧いただき、障がいへの理解を深めてもらう機会として、県内で初めて、知的障がい者卓球の日本代表指定選手強化合宿を誘致しました。

この合宿には、当市在住で、多くの世界大会で好成績をおさめ、現在世界ランキング 8 位、日本ランキング 1 位のパラアスリート ^み ^お 美遠さゆり選手を含む日本代表選手 15 人が参加します。

合宿期間中は、市内にある新発田竹俣特別支援学校の卓球部の皆さんと交流するほか、必勝を祈願するために諏訪神社を参拝するとのことです。

また、8 月には、世界ジュニア卓球 日本代表選手 第 1 次選考会をカルチャーセンターを会場として、誘致することができました。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックまで約 500 日となり、出場を目指す日本代表のアスリート、パラアスリートたちも、より一層の強化を図ろうと頑張っているところだと思います。

当市としても、新発田での強化合宿が選手たちにとって実りあるものとなるよう、全力で支援するとともに、ぜひ、一流のアスリート・パラアスリートとのふれ合いをもとに、市民総出で応援できるような雰囲気作りに努めていきたいと考えていますので、ぜひ、多くの皆さんにカルチャーセンターに足を運んでもらいたいと思います。

次に、「ヤフー公式アプリ納付」について

当市では、4月1日から県内で初めて、「ヤフー公式アプリ」による市税等の納付ができる取組を始めました。

ヤフー公式アプリを利用することで、払込手数料がかからずに、スマートフォンがあれば24時間、いつでもどこでも簡単に、税金や料^{りょう}を納めることが可能になりました。

これまでも、コンビニエンスストアで納付ができるようにするなど、納付者のニーズに沿った取組を進めてきましたが、今回の納付方法が加わることにより、より一層、利便性が向上するものと思っています。

新たな税金等の納付方法について、ぜひ記事に取り上げていただき、周知を図ることで市税などの収納率アップにつなげたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

次に、「天皇陛下御即位慶祝事業」について

新元号が「令和」に決定し、5月1日（祝）には、いよいよ新天皇陛下が御即位されます。

当市としても、この新たな時代の幕開けをお祝いするため、天皇陛下の御即位の日に合わせ、慶祝事業を予定しています。

内容は、ヨリネスしばたで奉祝の記帳所を開設します。そして、もう1つは、市内の観光施設を無料開放します。

無料開放するのは、落谷虹児記念館、市島邸、旧県知事公舎、刀剣伝承館・^{あまたあきつく}天田昭次記念館の4施設です。

ぜひ、多くの皆さんに記帳にお越しいただくとともに、無料開放する観光施設についても、ゴールデンウィーク中ですので、ご家族やご友人などをお誘いいただき、訪れていただきたいと思います。

次に、「新天皇即位に伴う奉祝運行」について

もう一つ奉祝の取組をご紹介します。

市民としても心よりお祝いし、祝意を表したいということで、新発田の台輪魂を290年にもわたり、受け継いできた新発田台輪連絡協議会の皆さんから、台輪の奉祝運行等を実施するとの情報が今朝ほどもたらされました。

○具体的には、四之町、上町、下町が町内での運行を行い、泉町、三之町については台輪の格納庫を開帳して台輪の奉祝展示を行います。残念ながら、両町は台輪を修理中とのことで参加はできません。

○いずれも、見学は自由だそうですので、ぜひ取り上げていただき、多くの市民の皆様とともに即位をお祝いいただければと考えております。ご協力をお願いします。

次に、「住宅リフォーム支援制度の継続実施」について

平成24年度にスタートした「住宅リフォーム支援制度」を、本年度も継続して実施します。

市民の皆様たいへん好評を得ていること、また、今年10月に消費税増税を控えていることから、地域経済の活性化に資することを目的に、市の単費で事業を継続することとしました。

昨年度との変更点は、補助対象となる工事を拡大し、道路等に面した宅地の一定規模以上のブロック塀を撤去するものを追加しました。

また、補助率が割増しとなる一定要件の枠も拡大しました。これまで、中学生以下の子どもを育てていることを条件としていた「子育て3世代同居世帯」の要件を変更し、年齢を問わない3世代が同居する「3世代同居世帯」に変更しました。

そして、子育て世帯を支援するため、新たに15歳未満の子がいる、もしくは妊娠している方がいる世帯を「子育て世帯」として要件枠に追加しました。

加えて、申請時に市内にお住まいの方については、納税証明書の添付を省略できるなど、添付書類を簡略化し、より利用しやすいものとなりました。

毎年度、400件以上の申請があり、市民の皆様の経済的支援はもとより、住宅建築業界にとっても、大きな経済効果をもたらすものと自負しているところです。ぜひ、多くの市民の皆様に、ご活用いただきたいと思っております。

次に、「新発田の春まつり」について

昨年同様、今年も4月に入ってから雪が降りました。早くきれいに咲き誇る桜を見たいものです。

当市では例年、この時期に市内3か所で行われる桜まつりを連携して「新発田の春まつり」として開催しています。

1つ目は、4月5日（金）～14日（日）に開催される「新発田城址公園桜まつり」です。

期間中は、新発田城をライトアップするとともに、城址公園内にぼんぼりを点灯します。また、13日（土）・14日（日）には、各種イベントも行われるほか、期間中、市内飲食店では、お花見弁当の販売も行います。

2つ目は、同じく4月5日（金）～14日（日）に開催される「加治川桜まつり」です。

城址公園と同様に、ライトアップやぼんぼりの点灯を行うほか、紫雲寺地区の食を楽しむことのできるイベントが行われます。また、期間中には、かつて「長堤十里・日本一」と謳われた加治川の桜堤を会場に、ウォーキングやランニングのイベントも開催されます。

3つ目は、4月28日（日）・29（祝）に開催される「大峰山山桜まつり」です。

4月28日（日）には、道の駅加治川を会場に、アスパラみどりカレーのふるまいや、物産品販売などの催しが行われ、29日（祝）に行われる「大峰山ハイキング」では、「お花見」「歴史探訪」「トレッキング」の3つのテーマの中から好きなものを選んでいただき、平場とは一味違った桜を楽しみながら、ハイキングができるイベントを行います。

いずれの会場も県内有数の桜の名所です。約1か月にわたって桜が楽しめる「新発田の春まつり」に、ぜひ、足を運んでいただきたいですし、桜に続いて新発田のまちを彩る、「れんぎょう」や「あやめ」といった「花のリレー」もお楽しみいただきたいと思います。

次に、「大字佐々木町内会がこいのぼりを掲揚」について

4月10日(水)～5月20日(月)まで、市内佐々木地区の太田川で約30匹の「こいのぼり」が掲揚されます。

これは、大字佐々木町内会の皆さんが、町内の行事が少なくなってきたことを受けて、何とか地域を盛り上げようと企画したもので、今年で3年目となる取組です。

かつて、水害の被害を受けたことのある同地区では、「水害などのない安心・安全な佐々木地区にしたい」という思いを込めて、「こいのぼり」を掲揚すると聞いています。

4月15日(月)には、佐々木太子堂で春まつりも開催されます。

ぜひ、多くの皆さんに同地区を訪れてもらい、色とりどりの「こいのぼり」が泳ぐ風景を楽しんでいただきたいと思います。

このほかの情報としては、松塚漁港を会場に開催する「さかなまつり」、紫雲寺地区の花「れんぎょう」をテーマに、様々な物販や体験ができる「れんぎょうフェスタ」があります。

また、楽しみながら健康づくりに取り組むことのできる「20万歩チャレンジ」のほか2件の情報があります。

一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田を盛り上げていただきたいと思います。